

2. 三角巾リレー競技

競技内容：傷病者に対して三角巾を使った手当てをリレー方式で行う競技

1 競技手順

- ① 4人で競技を行います。
- ② スタートの合図で、審判が持っている傷病部位が記載されているカードの中から1枚引き、競技者は傷病者のところに行き、手当に必要な枚数の三角巾と保護ガーゼを使用して手当を行います。
※手当する傷病部位は、カードを引くまで分かりません。
※1ヶ所または2ヶ所の傷病部位が書いてあります。

●傷病部位の設定

赤十字救急法講習で必修としている手技の中から出題します。

講習必修部位		
「額、(頭の周囲)」	「耳(頬またはあご)」	「頭」
「胸、(背)」	「肩」	「手」
「前腕 a」		
「下腿、(大腿、上腕)」	「膝、(肘)」	「腕の吊り方 a」

- ③ 手当が完了したら、次の競技者にタッチをして交代し、以降最終競技者まで繰り返します。手当てをしている競技者以外は競技エリアより外側で待機します。*競技者がタッチして交代する時は、次の競技者がラインを超えてタッチすることのないよう、ご注意ください。
- ④ 制限時間は4人で6分です。合図で競技を終了してください。
- ⑤ 最終競技者(4番目の競技者)がゴール地点を越えた時点で競技は終了です。

2 採点(評価)

三角巾による手技の正確性を評価します。

3 その他

- ・競技に使用する資材は主催者が用意します。
- ・最終競技者は主催者が用意するアンカー用たすきを必ず着用してください。
- ・召集場所への三角巾の持込は禁止とします。